

1 学期学校訪問から学んだこと⑧

カリキュラム・マネジメント 2

カリキュラム・マネジメントを行う際、以下の三つの側面が文科省より示されています。

◎教科横断的な視点を持った教育活動

各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校教育目標を踏まえた教科等横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していくこと。

◎データに基づいた教育課程を編成

教育内容の質の向上に向けて、子供たちの姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立すること。

◎地域と連携し、教育に必要な人材・資源を外部に求める

教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源も含めて活用しながら効果的に組み合わせること。

新しい学習指導要領の理念は「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」というものです。そして、子ども達の資質・能力を伸ばすことは、学校関係者はもとより、家庭や地域の人々も含め、全ての大人に期待されている役割とも示されています。

子ども達も、様々な人々と関わりながら社会的な問題解決を図る経験をすることで、自分もまた社会をより良くできるという実感を得ることでき、未来社会の創り手となるきっかけとなるでしょう。このように、社会との連携・協働を図るためにも「社会に開かれた教育課程」の実現が求められます。

令和3年度「第2回地域授業改善協議会」—大分教育事務所—

結局カリマネって何なん?!

学校全体で取り組むカリキュラム・マネジメント

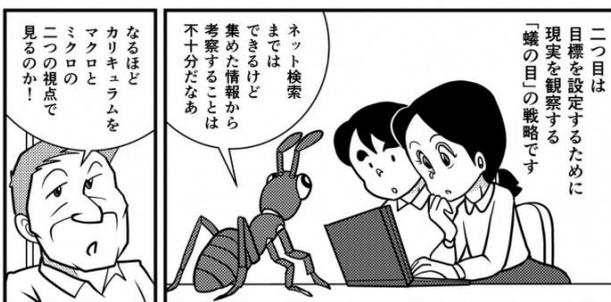
とき 令和3年9月17日(金) 13:30~16:10

ところ 大分県教育センター(講堂)

講師 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教育課程企画室長 石田 有記 氏

講師プロフィール

- 平成11年文部省(現:文部科学省)入省
- 奈良県職員、教育課程課、総務課、個別支援教育課、市川市教育委員会教育次長、教育課程課教育課程企画室専門官、同課学校教育指導等を経て現職。
- 小学校学習指導要領(平成29年)解説委員会、中学校学習指導要領(平成29年)解説委員会等の編集を担当。



※田中統治・根津朋美編著『カリキュラム評価入門』(勁草書房)

